



南アフリカ共和国からの便り



治安 編

2019 年度青年海外協力隊
赤塩健太 小学校教育 特別号

よく治安が悪いと言われる南アフリカ。私も、南アフリカに来る前までは、とても不安でした。南アフリカの治安と、住んでみた実感を書いてみたいと思います。

数字で見る南アフリカの治安

殺人件数

昨年の南アフリカで起きた殺人件数は、21,022 件です。一日あたり 58 人が殺人で亡くなっている計算になります。日本は、915 件で、一日あたり 3 人です。

(警視庁 HP、2018:19 Crime Stats より)

殺人の起こる時間帯

南アで起こる殺人の 70% が、金土日月の 21 時から 3 時の間です。凶器の多くは、銃やナイフです。地域によって使われる凶器には差があります。

(2018:19 Crime Stats より)

カージャック

日本ではあまりきかないカージャックですが、南アフリカでは昨年、17,208 件起きています。一日当たり、47 件です。バスやトラックなどの大型車両も含んでいます。

(2018:19 Crime Stats より)

強盗

住居をターゲットとした侵入強盗は 22,261 件（一日当たり 61 件）、店舗・事務所への屋内強盗は 20,047 件（一日当たり 55 件）です。

(在留邦人安全対策マニュアルより)

経済格差

経済格差とは、お金持ちと貧しい人との差です。それを示すジニ係数が 0.63（2015 年）で世界的にも高い数値です。つまり世界的にみても、差が大きいということです。

(World Bank Group より)

失業率

失業率とは、働くことができるのに、様々な理由で仕事につけていない人がどれくらいいるかの割合です。29%です。働ける人の 3 人に 1 人ぐらいは職につけていません。

(Trading Economics より)

これが数字で見た場合の南アフリカです。では、実際はどんな生活なのか？に続きます。

どの建物にもガードマン

学校の門や集合住宅の入り口など、多くの建物にセキュリティチェックがあり、ガードマンがいます。多くはないですが、個人の家で雇っていることもあります。(右の写真は学校の門)



門やフェンスで囲まれた建物

多くの建物は塀やフェンスに囲まれています。登って入ろうとしても、電流の流れるフェンスがあります。

レジにも侵入防止の網

レジにはお金が入っているので、簡単に取りられないように、網が張ってあったり、お金を受け渡す穴だけ空いていたりするお店を見かけます。全てのお店ではありません。



人の命を守る人たち

時には日本では見ないライフルを持って、警備をしています。右の写真は大型動物から人の命を守っています。

夜は誰も出歩かない

夕方から早朝の日が出てない時間に歩いている人はほとんどいません。



基本みんな手ぶら

何か持っていたても、買い物袋が簡単に荷物を取られないように工夫して持っています。

残念なことにも…

10月23日深夜、私の活動先も強盗に襲われました。ガードマン5人を拘束、パソコン60台とタブレットなどを奪って逃走しました。幸い怪我人はいませんでした。



多くの南アフリカ人は安全に暮らしたいと願っています。誤解をしてほしくないのは、犯罪をする人は一部だということです。この記事と同時に次の記事もぜひ見てください。